

おおつきちょうりつおおつきしょうがっこう
大月町立大月小学校
おおつきちゅうがっこう
大月中学校
じどう せいと
児童・生徒のみなさんへ



おおつきちょうりつおおつきしょうがっこう
大月町立大月小学校
おおつきちゅうがっこう
大月中学校

クロームブック活用かつようのルール【小中しょうちゅう共通版きょうつうばん】

学習がくしゅう内容をより深く理解りかいしたり、学びをより豊ゆたかにしたりするために、クロームブックを上手じょうずに活用かつようしていきましょう。大月小学校・中学校では、みなさんが安心・安全・快適かいてきにクロームブックを活用かつようしていくために、「クロームブック活用かつようのルール」【小中しょうちゅう共通版きょうつうばん】をつくりました。ルールをしっかりと守まもって、楽しく学習がくしゅうを進すすめていきましょう。

1. 目的もくてき

- ・学校で貸し出すクロームブックは、学習活動がくしゅうかつどうのために使うことが目的です。学習活動がくしゅうかつどうに関わることに使つかいましょう。

2. 貸与するもの（貸し出すもの）

- ・クロームブック + クロームブック用充電器ようじゅうでんき（校内使用こうないしよう）
- ・持ち帰り用バッグ ・持ち帰り用クロームブック充電器ようじゅうでんき
- ・タッチペン ・学習用イヤホン

3. インターネットの接続せつぞく

- 【 学校 】 校内ネットワークに接続して利用します。
- 【 校外学習こうがいがくしゅう 】 教育委員会または学校が所有するモバイルルーターを利用します。
- 【 家庭 】 家庭に Wi-Fi 環境がある場合、おうちの方の許可を取って利用します。

4. 使用する場面

- ・学校と家庭以外では使用しません。

※校外学習等で使用する場合、その他先生から指示があった場合を除く。

- ・登下校中やバス停でバスを待つ間は、持ち帰り用バッグから出しません。
- ・持ち帰って家庭で使う場合、使える時間が決まっています。

- ◆1・2年生・・・夜8時 まで
- ◆3・4年生・・・夜8時半まで
- ◆5・6年生・・・夜9時 まで
- ◆中学生・・・夜10時まで

令和5年7月から夜10時から朝6時まで
では時間帯制限を行っています。
就寝する1時間前は使いません。
睡眠時間をしっかり取りましょう。

5. 使用上の注意事項

- ・地面に置いたり、誤って踏んだりするような場所には置きません。
- ・日光の下やストーブの近くなど、高温になるような場所には置きません。
- ・失くしたり、盗まれたり、落としたり水に濡らしたりして壊さないよう大切に使います。
- ・画面や充電器などの挿し込み口を鉛筆やペンでさわったり、落書きしたり、磁石を近づけたり、故障の原因になりそうなことはしません。

6. 学校で使う場合

- ・学校でクロームブックを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- ・休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使いません。

7. 家庭で使う場合

- ・家庭で使う場合も、学校と同じように学習活動のために使います。
- ・使用できる時間は決まっていますが、おうちの方ともよく話し合い、長時間使用せず細かく休憩しながら使います。
- ・就寝する1時間前は使いません。

8. 保管と充電

- ・保管は充電BOXで行います。先生の指示にしたがって保管・充電しましょう。
- ・充電BOXから取り出したとき、充電が少ない場合は先生に知らせましょう。
- ・家庭に持ち帰ったときは、おうちの方の目の届くところに置きます。

9. 健康のために

- ・クロームブックを使用するときは、画面に顔を近づけすぎないように気を付けます。
- ・30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。
- ・暗いところでは使用せず、テレビを見るときと同じように部屋を明るくして使用するよう心がけます。

10. 安全な使用

- ・インターネットには制限がかけられていますが、もしも危険なサイトや不明なサイトに入ってしまったときは、すぐに先生に知らせましょう。

11. 個人情報

- ・自分のクロームブックを他人に貸したり、借りたりしません。
- ・自分や他人の個人情報（名前や住所、写真、電話番号など）をインターネットに上げたり、他の人に送ったりしません。

12. カメラの撮影

- ・先生が許可したとき以外はカメラ機能を使いません。
- ・カメラ機能を使って写真や動画を撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手や場所の許可をもらいましょう。

13. データの保存

- ・クロームブックで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

14. 設定の変更

- ・クロームブックには色々な設定がされているので、勝手に変更しません。

15. 不具合や故障

- こんなときは、すぐに先生に知らせましょう。
- ・クロームブック本体やインターネットが使えなくなったり、再起動しても元にもどらないとき。
- ・壊れたり、無くなったりしたとき。

16. 故意な破損

- ・乱暴に扱ってクロームブック本体やその他貸与（貸し出し）した物が破損した場合、弁償となる可能性があります。

17. 大切に使う

- ・このクロームブックは基本的に中学校卒業まで同じものを使います。精密機械なので、大切に使うように心がけます。

18. これからのインターネット社会を生きていくために

- ・これからの社会を生きていくために、インターネットを正しく使用できるよう、何が良いか、何が悪いかをしっかり考えて判断・行動します。
- ・これからの学習や、これからの社会がより豊かになるよう、インターネットやクロームブックを活用します。

保護者 様

児童生徒には、この「クロームブック活用のルール」をもとに、端末を大切に扱い、学習に活用することを指導していきます。

また、近年情報モラルやネットリテラシーに関わる事件なども頻繁に報道されています。本校でも今後より一層の情報モラルやネットリテラシーの教育に取り組んでいきます。

保護者のみなさまにおかれましても、ご家庭へのクロームブック持ち帰り利用の際や、お子様がご家庭のパソコンやタブレット、スマートフォンをご利用する際にはご留意いただきますよう、ご理解、ご協力のほど宜しくお願いします。

ネットリテラシーとは

インターネット・リテラシーを短縮した言葉で、インターネットの情報や事象を正しく理解し、それを適切に判断、運用できる能力を意味します。